



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算2864回 第14例会
2015年10月16日
毎週金曜日

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015-2016年度 R I 会長
K.R.“ラビ”ラビンドラン

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎@2171

例会場 事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎@6665 ☎@6505

【URL】 <http://hrc.mond.jp/>

【E-mail】 hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2015-2016年度 人吉ロータリークラブテーマ

ロータリーの贈り物を届けよう

—まずは自分自身に
そして周りの人達に—

本日の進行 (目次)

会長の時間・幹事報告 P1~2
出前音楽会 (SKカルテラ) 出席率報告・会務報告 P2
会長ゲスト卓話 (榊学研ホールディングス) P2~6
ニコニコ箱.R財.米山カード P6

点 鐘 延岡研一 会長
歌 唱 ヲグリーガー 新堀純子 委員
国 歌 「君が代」
R S 「それでこそロータリー」
司会・進行 宮原和広 プログラム 委員
来訪者紹介 延岡研一 会長
(榊学研ホールディングス)
代表取締役社長 宮原博昭 様
S・Kカルテラ合唱団
岩本康生 様
岡田賢人 様
花田 淳 様
人吉RC夫人 馬場桂子 様

会長の時間

会長 延岡研一



おくんち祭りは週末で好天にも恵まれ、大いに賑わいましたが、おくんちを境に一気に秋深しとなりました。体調管理に気を付けていきましょう。

さて、10月4日の別府北RCの50周年には20名の登録と12名に参加して頂きありがとうございました。私は11月1日開催する知的障がい者陸上競技大会に向けてSO熊本の陸上競技会に有馬会員、村田会員、新堀会員と視察に行き、別府北RCには失礼しましたが、競技会開催に向けたいい視察となりました。陸上競技会も40名を超える選手登録となり、主催クラブ会員としてご家族や

社員を含め多くの参加協力を改めてお願いいたします。

また、10日(先週土曜日)には地区DL育成セミナーがありました。中川地区RLI委員長とクラブから片岡次年度G補佐と本田副会長に参加頂きました。本当にご苦労様でした。

本日、昨年に引き続き小学校出前コンサートを行いました。今年是人吉西小学校で行い、子供たちの情操教育に大いに役立ったものと確信しています。馬場会員はじめメンバーの皆様には大変お世話になりました。今回は例会日と重なったのでコンサート終了からそのまま駆けつけて頂き、この後2曲披露して頂きます。みなさん、お楽しみに。

そして、今日は2回目の会長ゲスト卓話として、私の防衛大学の同期なんです、何故か学研ホールディングス社長という宮原博昭様においで頂きました。同期のよしみとは言いながら、少し強引過ぎたかなと思いましたが、昨日福岡での仕事を入れて、今日来てくれました。周知の通り、我々世代では「学習と科学」の学研です。現在は幅広く事業展開をされております。限られた時間ですが、折角はるばる人吉までおいで頂いたの、宣伝を織り交ぜながら日本の教育について話して頂きたいと思っております。

明後日はIM、参加者が少ないのは残念ですが、芦北での勉強会とうた瀬船、楽しんできたいと思っております。

今日こそは時間が押してますので、会長の時間終わります。

幹事報告

幹事 水野虎彦

【連絡事項】

- ・10/18 IMへのバスご利用の方は朝8:00に中林町つばめバス車庫へ集合。
- ・10月号ガバナー月信が地区のホームページに掲載されました。
- ・第62回人吉球磨総合美展開会式案内→会長へ
- ・人吉市みどり推進協議会より「緑の募金」の

お願い、熊本県共同募金会より「赤い羽根共同募金」のお願い。

- ・平成27年度歳末たすけあい演芸会実行委員長より入場券販売のお願い。

【回覧物】

人吉医療センターより広報誌「翔」
ハイライトよねやま

【例会の変更・取り止め】

八代東RC10/15→職場訪問のため場所変更
八代市社会福祉事業団 希望の里たいよう

【青少年育成委員会】 委員長 井手富浩

本日午前中、人吉西小学校において青少年育成委員会事業“音楽を通したこころの豊かさプロジェクト 出前音楽会”を開催しました。

美しい歌声が生徒たちの心に響いたことと思います。感想文が届きましたら後日紹介します。

ご協力頂きましたSKカルデラの皆様、ピアノ馬場桂子様、心より感謝申し上げます。



ミニコンサート「夢の世界を」「いざ起て戦人よ」

出席率報告

委員長 漆野智康

本日の出席率			
会員数	63名	78.33%	
出席免除	4名	10/2出席率	76.27%
欠席者数	13名	補填数	14名
出席者数	46名	修正出席率	100%

*届け出欠席 内藤・齊藤・下田・小林祐・丸尾・塚本・有馬
友永・山口・中村・尾上・大賀・田上

*出席免除会員(b) 増田, 愛甲, 高山(出席), 釜田

*メイクアップ

熊本05福祉RC; 中川・水野・伊久美・中島
米山セミナー; 石蔵・水野・本田
アクトの森; 安達 ライラセミナー; 安達×2日・中川
人吉RC戦略委員会家庭集會; 本田・葉山・片岡・

会務報告

【地区より】 地区研修委員 中川貴夫

10月10日(土)、2720地区DL(ディスカッション・リーダー)育成セミナー(熊本)を開催いたしました。クラブからは本田節副会長と片岡啓一
次年度ガバナー補佐が受講されました。

仕事や色々なことに役立つセミナーですので次年度は多くの会員に参加していただければと思います。

【プログラム委員会】

会長ゲスト卓話



(株)学研ホールディングス
代表取締役社長
宮原博昭 様

学研グループが目指す「学び」と
未来への取り組み(講演要旨)

1. 日本の教育の流れと学研の歴史



◆近代から敗戦まで

・細川重賢(「肥後の鳳凰」と称された名君)が創設した藩校・時習館は、全国に名高い藩校のひとつ。宝暦5年(1755年)から、115年続いた。

・儒学中心の道德、社会、人生に対する知識及び武術が教えられた。熊本藩士族の文武両道、質実剛健の気風を育てたとされる。

・時習館は武士の子のみならず優秀な者は庶民の子も受け入れ、読み書きを習うことができた。そのため、全国から見学が相次いだ。

・ザビエルら宣教師は、庶民の読み書き能力の高さに驚く。

・江戸末期には藩校270、私塾1500、寺子屋12000を数える。

・通称緑表紙と呼ばれる戦前の教科書は、レベルが高かったが、敗戦で2学年落とされる。

・国語の改革として、漢字の弊害が言われ、漢字全廃、ローマ字化が検討される。最終的に大幅な漢字制限がなされ、当用漢字に。

・教科書もGHQにより黒塗りをされ、読むところがない。これでは子どもたちが育たないと学研創業者古岡秀人は憂慮。

2. 創業者古岡秀人 学習研究社の設立へ

◆学研の創業(昭和21年)

・創業者 故・古岡秀人の想い

→「戦後の復興は教育をおいてはない」とい

う信念のもと創業。

原点は母の無償の愛への感謝と社会への報恩感謝。

・弊社の前身「学習研究社」は戦後間のない昭和21年、教育者であった故古岡秀人の「戦後の復興は教育をおいてはない」という信念のもと創業。
・古岡が5歳の時、父親は筑豊炭田の坑内事故で他界。赤貧生活の母子家庭の中で、母親が4人兄妹を育てたが、その「母への無償の愛への感謝」と教育出版事業を育ててくれた「社会への報恩感謝」の気持ちをこめて、学習研究社を創業。その「志し」を継承して現在の学研グループがある。

・創業は、大森区南千束。そば屋「やぶー(いち)」の片隅が発祥の地。



・昭和21年「5年の学習」「6年の学習」を創刊。定価6円 発行部数3000部。発行と同時にたちまち売り切れ、2回増刷した。



・戦後の日本は「人」という資源を大切に成長。その世界に誇れる日本を育てたのは、日本の教育。

・戦後、復興をなしえたのは教育の果たした役割は大きく、それは学力向上だけでなくとどまらず、人づくり、街づくり、地域づくりがそれを担ってきた。

・その教育は、計算や暗記学習だけではなく、驚きや発見を与え、考える力を育てる教育である。そしてその“日本の教育”に企業として少なからぬ役割を私たち学研は果たしてきた。

・上から教える“教育”と、自らの意志で身につけていく“学び”は似て非なるもの。伝統的に“学び”を引き出す商品やサービスを提供してきた。

◆関連研究所、財団

学研には、「才能開発教育研究財団」「古岡奨学会」という団体の活動がある。

①古岡奨学会

・「古岡奨学会」は母子家庭にむけての活動。母子家庭で育った古岡秀人の体験から向上心のある高校生を支援している。→年間ひとり約20万円(年1.3億)を母子家庭の子女に寄与している。返還は不要。県単位で実施。

熊本県の奨学生：平成27年 累計146名

・古岡奨学会では返済義務なしの奨学金を渡すのみではなく、その後もいろいろなつながりを大切にしている。

○才能開発教育研究財団

・「才能開発教育研究財団」は学校にむけて全国

児童才能開発コンテスト事業を昭和39年から約50年続けている。

・全国の小学生の才能育成を目的とし、「図画」「作文」「科学」の部門で募集している。各都道府県から応募を受け、優秀作品には賞を贈呈し、全国にその成果を紹介している。このほか、科学部門があり、県で選抜したうえで応募がある。

◆「学研の学習」「学研の科学」の付録教材



4年の科学「幼虫いくケース」(昭和39年)

・少子化や共働き世帯の増加による在宅率の低下、児童の関心ごとの多様化→部数減、2010年休刊。

・学研育ちの方から聞く「ありがとう」「楽しかった」「進路選択のきっかけとなった」との感謝の言葉はうれしい。

・「驚き・発見・喜び」をこめたモノ創りが学研の良さであるとの誇りがある。

・企業のプレゼンス・品格を大切にしたい。
(ex. 500万円の自動車を1台か、それとも500円の本を1冊か)

・1冊500円の本が人生観を変えた1冊、苦しい時に立ち直らせてくれた1冊、自分の将来を導いてくれた1冊、学ぶ喜びを教えてくれた1冊になることもあり得る。

・「科学」は、読んだり、見たり、書いたりするだけでなく、実際に組み立てて観察し、仮説をたて、失敗する、完成させていくというプロセスを評価いただいた。アナログのプロセスが子供の成長に大切と指摘され、嬉しかった。

・団塊ジュニアが小学校に入学し始めた時期に重なる1979年、「学習」「科学」をあわせて全年で670万部のピークをむかえた。「学習」「科学」が日本の教育に一時代を築いた時代。その頃の子どもたちは自ら学ぶことにワクワクしていた。

・親や先生たちも子どもたちの好奇心を受け止め、彼らの可能性を最大限に引き出していた。

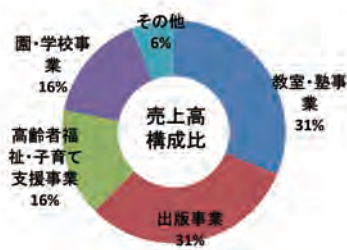
3. 学研の目指す学びの未来

◆学研グループの主要事業セグメント売上高(70期見込み)

出版/売上高 約300億円 教室・塾/約300億円

園・学校/約150億円 高齢者福祉・子育て支援/約150億円

・学研は出版事業を軸に成長してきたが、現在は大きく4本の事業の柱がある。出版事業と、



幼稚園・保育園、学校を対象にした「園・学校事業」、学研教室を中心にした「教室・塾事業」、そして「高齢者福祉・子育て支援事業」であり、すべての事業の「根っこ」は同じである。

◆全国の学研塾・教室ネットワーク

全国73事務局／15000教室／42万会員

学研グループの塾 383教室／46000会員

・学校の授業を補完する「学研教室」と、「進学塾」進学塾は全国に拠点を広げている。

(地方の有名グループ塾が北から南までグループ内にある。)

・高校入試制度は県単位だから県版を提供する理由がある。だから学研は県単位の塾と取引している。(熊本県の「早稲田スクール」は、学研の中でも非常に良い事例)

・たとえば小中むけでは、高校入試は県別全部違うので全国版では出来ない。県の特長を出して丁寧にするしかない。

・大学入試は子どもの責任。高校入試は親の責任。だから高校入試に有利になるような教育情報、コンテンツは重要になる。

・新しく生まれてきた子どもたちがそこに住んでいて幸せに暮らしていくためにはどうしたらいいか。

幼児の情報、小中の情報を学研はみんな持っている。それを上手にBtoCで読者に広げていく。

◆熊本県の学研塾・教室 教室数・会員数

平成26年度 熊本県 小学校児童数 98,362名

中学校生徒数 51,671名

学研教室 教室数112 会員数3,381会員

(含むCAIスクール)

早稲田スクール教室数 30 会員数5,462会員

【平成27年8月末】

早稲田スクール

・小中学部

・高校部 (東進衛星予備校)

・個別指導部 (早稲田アイ・スタディ)

トピック：高校部の熊本県劇通り校→市内中心部から車で5分。近くに進学校3校が立地する、県内随一の文教地区。(熊本高校、学園大学付属高校、九州学院高校)

◆高齢者福祉・子育て支援事業

・サービス付き高齢者向け住宅 (サ高住) の設立・運営

・保育施設の設立・運営

サービス付き高齢者向け住宅 業界第2位

「ココファン」 91拠点

(うち熊本県に3拠点)

「ナーサリー」 31園

- ・子育て、高齢者でも学研のノウハウが生かされている。
- ・子供以外の事業、高齢者福祉事業へ展開している。
- ・きっかけは科学、学習→訪販しているときに訪問先から介護や老後の住宅問題などの悩みが聞こえてきたことである。
- ・新規事業として提案をして、プラットフォームとして成長している。事業の次世代の柱として照準を絞った。

◆熊本での展開

・地域包括ケアモデルの構築。現在、熊本県内に3棟のサービス付き高齢者向け住宅



ココファン神水



ココファン水前寺



ココファン尾上

・今後も小峰 (2016年3月)、水前寺公園 (2016年6月)、新町 (2016年11月) を新規開設予定。

・江津湖湖畔にある環境抜群の住宅。建物の横に、広大な池を擁する日本庭園があり、バルコニーからの眺めは圧巻。地域に根差し、環境にも配慮しながら、シニアの方々の豊かな暮らしをサポートする。

・脳の活性化プログラム、幼児教育向けの研究などは、高齢者事業にも活用されている。

・高齢者住宅に学習塾をひらくなどの連携も進めていく。

・高齢者と子どもたちが自然と同じ空間にいられるようにするといった学研ならではの仕掛け (ただお年寄りのいるだけの施設にしたいくなかった)

・プログラム、簡単な計算、万葉集読みたい、俳句、源氏物語、音楽、ピアノ… いろいろな学びの要素を取り入れる。

・そこにいる高齢者には教室でアシスタントとして教えてもらってもいいと思う。

・地域の活性化は、最後はやはり「教育」でしかないと感じる。

・地域の人々が先生として学校教育の中に入って教えるとか、親や先生とは違ったカタチで地域社会が子どもたちを育てていくこともそれにつながる。

放課後や土日に自動車工場を学びの場にするとか、昆虫採集の名人がいたら夏休み前に教えに来てもらうとか。

◆グローバル展開の取り組み



前述の科学実験教室のみならず、出版物の海外展開も積極的におこなっており、これらのコンテンツは地域にあわせてローカライズをしている。

◆教育ソリューション事業



- ・ICT教育を通じて学研が全国津々浦々、教育の均等をとる機会を与えることをやっていきたい。
- ・紙の時代はお金がないと出来ないが、それをできるのがICT。
- ・デバイスのお金、通信料のお金がかかる領域には入りきれないが、新聞販売店の中に自習室つくったり、「そこで全部できるよ」とかになればいい。
- ・新聞販売店が「多世代交流施設」になればいい。ココファンのような多世代交流施設になり、活性化の拠点となってほしい。
- ・現地の情報を抱えている地方新聞社は日本の文化、経済発展には不可欠である。その地方新聞社といろいろな形で組んでいきたい。

◆熊本県にまつわる出版物

- ・「よかたい先生 水俣から世界を見続けた医師原田正純」水俣病のみならず、世界中の公害病の患者を診察した先生の半生。原発事故後の今、過

去を知り、未来に活かすことの大切さを伝える。2014年読書感想文コンクール課題図書に選出された。本体1400円+税

・「くまモン！ これ英語でなんていうと？英和・和英じてん」中学生向け英語辞典シェアナンバーワンの学研の辞典コンテンツを基に制作。本文では通常の辞典としての内容だけでなく、熊本に関する内容が随所に盛り込まれている。くまモンのプロフィールや、熊本県の名所や特産品の英語での言い方、熊本の地名が使われた例文も紹介。「What's for dinner?」を「夕食はなんね？」と紹介するなど、熊本弁の和訳つき。本体2800円+税



4. 日本の教育のいま

① 21世紀型学力観

- ・大学入試改革、映像授業等々、それらはすべて基礎・基本（体力、知識、思考力・判断力）の上に成り立つもの。
- ・体力は保健体育、知識は学習参考書等、思考力・判断力は教室で学研がお手伝いできる。
- ・オリンピック見ても、10台の日本人メダリストなど、若い人の可能性や力はすごい。
- ・PISA型学力、すなわち、実生活の中で生かす能力、生きる力をつける必要がある。
- ・「トビタテ！留学JAPAN」は、官民協働で2020年までに、大学生の海外留学12万人、高校6万人と現状の倍を目指す。
- ・グローバルは、留学にいくだけではだめで、海外からの留学生やお客様とコミュニケーションする力も重要・グローバルに向けて、大学も変わるべき。大学変わるためには、企業の採用が変わらなければ大学は変わらない。大学が変わらなければその下も変わらない。
- ・企業経営者として、そういうことも考えていきたい。

② PISA調査結果の推移

国	2006	2009	2012	2015	2018
日本	501	501	501	501	501
韓国	501	501	501	501	501
中国	501	501	501	501	501
インド	501	501	501	501	501
ブラジル	501	501	501	501	501
ロシア	501	501	501	501	501
トルコ	501	501	501	501	501
メキシコ	501	501	501	501	501
ペルー	501	501	501	501	501
チリ	501	501	501	501	501
コロンビア	501	501	501	501	501
ベトナム	501	501	501	501	501
フィリピン	501	501	501	501	501
インドネシア	501	501	501	501	501
タイ	501	501	501	501	501
マレーシア	501	501	501	501	501
シンガポール	501	501	501	501	501
オーストラリア	501	501	501	501	501
ニュージーランド	501	501	501	501	501
オランダ	501	501	501	501	501
ドイツ	501	501	501	501	501
フランス	501	501	501	501	501
イタリア	501	501	501	501	501
スペイン	501	501	501	501	501
ポランド	501	501	501	501	501
チェコ	501	501	501	501	501
スロバキア	501	501	501	501	501
ハンガリー	501	501	501	501	501
エストニア	501	501	501	501	501
リトアニア	501	501	501	501	501
ラトビア	501	501	501	501	501
立陶宛	501	501	501	501	501
スウェーデン	501	501	501	501	501
フィンランド	501	501	501	501	501
デンマーク	501	501	501	501	501
ノルウェー	501	501	501	501	501
アイスランド	501	501	501	501	501
アイスランド	501	501	501	501	501
アイスランド	501	501	501	501	501

- ・PISAとは経済協力開発機構（OECD）が実施している「国際学習到達度調査」。
- ・国際標準尺度のひとつであり、日本は2003年以降順位が急落した。

・3年ごとに「読解力」「数学的リテラシー」「科学的リテラシー」の3分野で15歳（日本の高校1年）の生徒が、身につけた知識や技能を実生活で生かす能力、生きる力をはかる。

③「平成27年度全国学力・学習状況調査」の結果から見た熊本県の特徴

<平均正答率からの考察>

小学校6年生				
	国語		算数	
	A	B	A	B
全国	72.9	55.5	78.1	58.2
熊本県	71.6	54.8	79.3	58.5

中学校3年生				
	国語		数学	
	A	B	A	B
全国	79.4	51.0	67.4	59.8
熊本県	79.0	51.3	67.4	61.6

- ・算数・数学ともに、A問題（知識）、B問題（活用）とも、全国平均を上回る。
- ⇒小学校で作上げた基礎を中学校でうまく伸ばしている。
- ・国語はB問題よりもA問題の方に、全国平均との差がある。
- ⇒より一層の知識習熟に期待。

④勉強の姿勢と学校システム運営

・小中とも「休みの日の家庭学習時間（1時間以上）」「放課後を利用した補充的な学習サポート」の実施回数が全国平均を大きく上回る ⇒生徒の自主的な勉学への姿勢と、それを支える学校のシステム運営が好循環を生み出している。
学研は「豊かな学び」を実現すべく、知識だけでなく、良質な体験、経験を提供していく。

5. まとめ

- ・高齢者も学ぶことへの意識は高い。お子様から高齢者まで、学びのラインを系統立てて作っている。
- ・子どもたちをはじめ、あらゆる世代にむけてわれわれのコンテンツ、ノウハウを還元していきたい。
- ・学研は長いスパンで人生に寄り添う企業。
- ・最大のチャンスに、大きな苦勞である反面、非常に嬉しいことでもある。
- ・明日の日本を支え、世界に羽ばたく人材を育てる。苦しいとき、悩んだときの生きる支えとなり、その人の人生を変えられるような、貨幣価値を超えたコンテンツやサービス、“ワクワク・ドキドキ”を創り出していきたい。

【ニコニコ箱委員会】 委員長 永尾禎規

- ・人吉中央RC平野隆三会員 本日はお世話になります。延岡様水野様にお誘い頂きまして有り難く参加させていただきます。
- ・延岡会長 SKカルデラの皆様素晴らしい歌声ありがとうございました。馬場さん、グ

リークラブ作りますか??宮原君今日はありがとう。日本の教育が世界の教育へと発展していているのですね。世界にはばたけ学研今後もご活躍を!!

- ・伊久美会員 馬場会員、力強い男性コーラスを聞かせて頂き有難うございました。
- ・井手会員 馬場会員及びSKカルデラの皆様、また伴奏の馬場敬子様、西小学校での素晴らしい歌声有り難うございました。
- ・馬場会員 ロータリーの皆様のおかげで今年も出前音楽授業で人吉西小学校にて演奏してまいりました。例会でも2曲歌わせていただきます。
- ・堤正博会員 10月14日県立美術館で行なわれました「相良名宝店」のオープニングセレモニーに出席してきました。素晴らしい展示会です。多くの皆様に見に行っていただけばと思っています。
- ・鳥井会員 SKカルデラ合唱団の皆様、本日は人吉西小でのふれ合い音楽会有りがとうございます。子供達の心に強くひびいた音楽会だったと思います。今後共よろしく願います。
- ・中川会員 仕事の為、早退します。ゴメンナサイ。

【R財団委員会】

- ・延岡会長 同上

【米山記念奨学委員会】

- ・伊久美会員 米山奨学基金の特別寄付をいたします。
- ・山賀会員 宮山パスト会長の退会を知り驚いております。長い間お疲れ様でした。
- ・延岡会長 同上

点 鐘 延岡研一会長